

わたしたちの町

人口(男)……4,504人  
(女)……4,840人  
計……9,344人  
6月中の転入……12人  
転出……14人  
世帯数……2,308世帯  
(6月末日住民登録人口調べ)

どの作物も上出来です!!

きゅうりの出荷はじまる

県立営農大学校内に実証展示圃が設けられ、国営農用地開発で期待される作物の試作が行われています。この試作調査は国(東北農政局)、県、当町ほか二町が主体となつて実施。今年度は夏秋きゅうり、枝豆、夏秋大根、緑肥作物、うど、やまいも、アスパラガスについて、品種、栽培方法の研究などに取り組んでいます。現在、きゅうりは収穫期に入っており、九月中旬まで販売を予定。大根は、まもなく取り入れ、出荷の予定です。「どの作物も順調で、国営農用地開発にむけて良い指標になりそう」と指導の先生と大学生が熱心に作業中。国営農用地開発は高率補助を活用して三町で五百ヘクタール以上の面積の土地条件の整備を進めるもので、農業の夢を大きく広げるものと期待されています。

国営開発への試作畑

大野台展示圃



診療所に最新機器導入へ  
決算黒字見込 七千四百万円

町議会六月定例会は六月十七日に開会。冒頭で町長が行政報告を行いました。

町長の行政報告から

今年の稲作は播種、田植え作業とも、やや早めに経過しました。六月中旬現在で生育状況はほぼ平年並みになっていますが、長期予報では夏が短く秋が早いとの予報であり、生育管理の指導を強めます。畑作では夏秋きゅうりが三十三戸、三・六畝で昨年と同じ。アムスメロンは三十六戸、三・六畝と着実に伸びており、山ごぼりはやや減少済みですが、枝豆が小規模面積ながら、今後、増えるものと期待しています。大野台施設園芸生産組合は現在、半促成きゅうりと食用菊が主体です。

上杉三号堤は日本海中部地震によって被害を受け、昨年七月末に完成しています。今年五月に漏水していることがわかり、各機関と連絡をとって監視体制をとり、定全確保の対応を図ってきました。これまでの調査では設計、工事には問題がなく、工事箇所より下部の出水が確認されています。今後の対策について国・県の指導をもとに受益者と協議しています。

宅地造成事業については、十月末竣工を目途に工事を行っています。これに伴う水道工事と八幡倍連絡道路も並行して工事を進め、分譲は七月

から始めます。

交通安全運動については、今年度から二カ年間「秋田県飲酒運転追放モデル町」の指定を受け、十二月四日の交通事故死亡事故ゼロ二千日達成を目標に、これまで以上の町民運動を展開する考えです。

広域ゴミ処理施設については基本的な考えを三月定例会で説明していますが、その後二ツ井、藤里町の加入や管理運営などについて動きがありましたので、さらに協議を重ねることにしています。

町の診療所の運営については四月から着任された畠山先生を中心に診療体制を検討中ですが、今補正予算で最新医療機器の導入を盛り込んでいます。外科診療は週二日ないし三日とする意向です。歯科は七月から医師の交替があります。今後、新しい体制を整え、保健センターの連携などにより、町民医療の充実と経営の改善をめざします。

国・県は市町村の行政改革の積極的な取り組みを求めており、当町では今までも行政効率を高める努力を続けてきましたが、さらに総合的な推進が必要と考えています。そのために必要な事項を調査審議する機関として「町行政改革懇談会」を設置し、役場内に「行政改革推進本部」を設け、今年八月中に「行政改革

6月定例町議会

可決された議案から

▽字の名称と区域の変更

川井・八幡倍の宅地造成地の地名を「川井字松石殿」にしました。

▽固定資産評価審査委員選任  
杉淵四郎治氏(木戸石一六十一歳)を再任することに同意しました。

▽一般会計補正予算

勤労者体育館建築費追加千四百九十九万円、道路新設改良費追加千七百四十九万円、災害復旧工事費追加五千二百六十四万円などで一億七千八百三十三万円が追加されました。

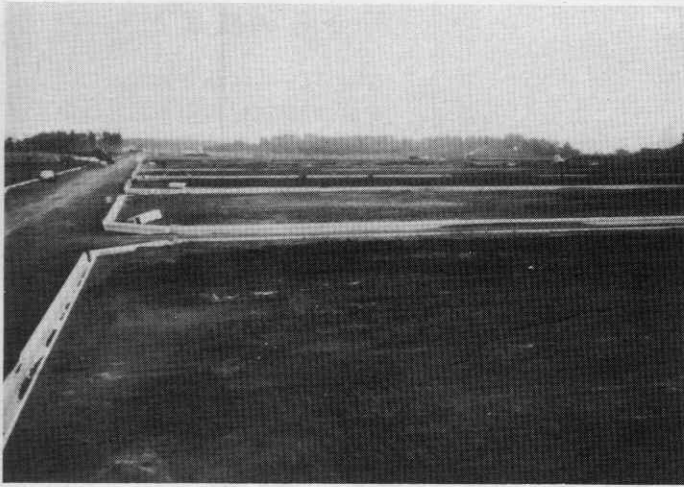
町道摩当沢線で

舗装工事竣工

当町摩当と森吉町本城を結ぶ町道摩当沢線で全面舗装が完了し、七月一日、竣工祝賀会が行われました。当町側は二千五百九十メートル。森吉町や国道一〇五号線への接続道路として年々、利用が増えています。竣工式では三木田摩当の各世帯の人たちが「歩き初め」を行い、パイパス並みの道路の完成を祝いました。



拍手につつまれて  
摩当沢線舗装完成  
のテープカット。



# 恵まれた自然

## 立地条件

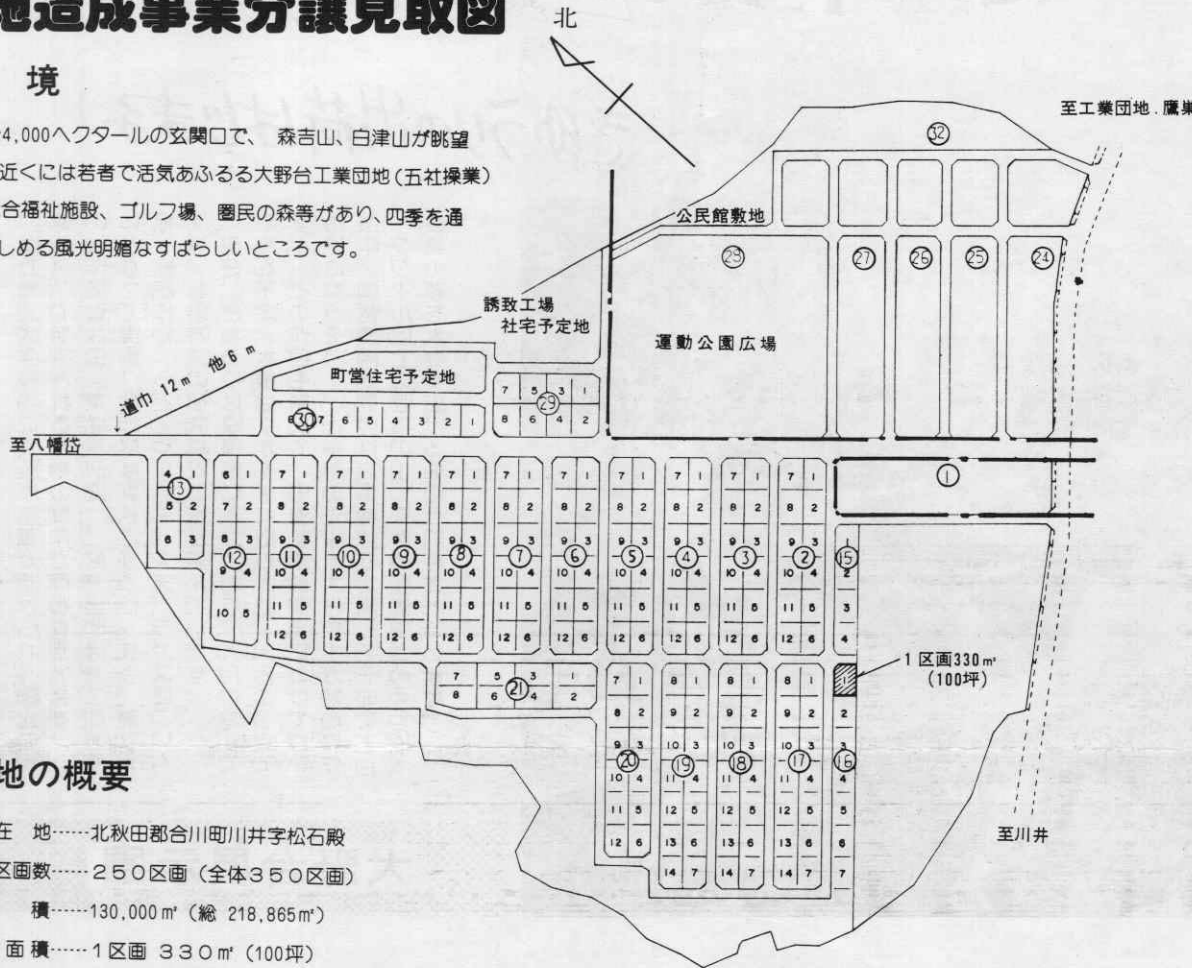
### 松ヶ丘団地の分譲始まる



### 宅地造成事業分譲見取図

#### ●環境

大野台4,000ヘクタールの玄関口で、森吉山、白津山が眺望され、近くには若者で活気あふる大野台工業団地(五社操業)や、総合福祉施設、ゴルフ場、園民の森等があり、四季を通じて楽しめる風光明媚なすばらしいところです。



#### ●分譲地の概要

- ①所在地……北秋田郡合川町川井字松石殿
- ②分譲区画数……250区画(全体350区画)
- ③面積……130,000㎡(総218,865㎡)
- ④区画面積……1区画330㎡(100坪)
- ⑤分譲価格……3.3㎡当り 3万円 | 60年度に限りの  
3.3㎡当り 2万円 価格
- ⑥交通……国鉄阿仁合線 合川駅下車 1.5km  
秋北バス 鷹巣沖田面線  
川井大野停留所下車400m
- ⑦条件……建築条件はつきません
- ⑧道路……アスファルト舗装  
水道……町営簡易水道

お気軽にどうぞね  
ください。

#### 駅から五分

#### 大野台の一角に

町の宅地造成地の分譲がスタートしました。新団地は駅前から、ゆっくり五分。脚光あびる大野台の一角に位置し、恵まれた立地条件の中に造成が進んでいます。

大野台工業団地に近く、そのベットタウン的な性格とともに、町の中心地区として街区が形成されるものと期待されています。

#### 公募で名称を 松ヶ丘団地に

町では新団地の名称を募集していましたが、多数の応募作品の中から「松ヶ丘(まつがおか)団地」と名付けられました。この名前を寄せたの

の工事も進んでいます。

#### 分譲は先着順 係員が現地案内します

団地分譲の申し込み、問い合わせは役場建設課で受け付けており、先着手続き順に譲渡決定します。また八月四日(日)、八月十五日(木)は、現地案内日として役場から一時間毎にマイクロバスを運行し、現地をご案内します。(午前九時~午後三時)。その他の日にも、お客様の都合にあわせて、相談、案内に応じますので、お気軽におたずねください。

は工藤智彦さん(上杉川東小学校三年)、関甚之助さん(上杉六〇才)のお二人。近くにある古碑の「松石殿」にちなんで、団地周辺の美しい自然を表わすということで、この名前が選ばれました。

### 町長日記から

#### その一

七月三日、町社会福祉協議会理事会、評議員会で、子供のあいさつが立派になったが、家庭で、おはよう、おやすみのあいさつが行われているかどうか疑問だ、との意見があった。保育園とか小学校の登下校時は立派だが、各家庭で実行できるようにしたいものだ。

策を立てなければならぬ。その二

七月七日(日)NHK主催の早朝ラジオ体操は欠席し、午前五時、木戸石樹温寺の位牌堂(いはいどう)建築現場を見る。十時、農村運動広場での大館北秋青年体育祭で歓迎のあいさつ。役場に寄って出張の仕事のことや、明日からの段取りをして、自宅から持参のおにぎりを食べる。十二時半から北鹿芸文協芸能祭で、やはり歓迎のあいさつ。秋田県教育委員会文化課長の永井隆一先生(上杉出身)と久しぶりに会う。そして二時からの合川高校吹奏楽定期演奏会で激励のあいさつ。

この会場で、大館北秋二区の中学校野球の決勝が阿仁一中と合川中の試合となったことを知り、鷹巣球場に直行。実力伯仲の両チームの試合は、ついに勝利の女神が合川中にほほえみ、合川中創立以来四回目の優勝で、全県大会への出場権をとった。直ちに、役場に接続している公民館で祝勝会の段取りをして迎えた席は、生徒、先生、父兄が一丸となって、その喜びは大きかった。

(義)

## 声を かけ合いましょう まず家庭から あなたから



250名あまりの予選の中から  
町内11組が出演!!

＝のど自慢＝



③伊東 毅さん  
(下杉)



②菊地理加さん  
(駅前)



⑤佐藤涼子さん  
(木戸石)



④木村悦子さん  
(季位)



⑧後藤一義さん  
(駅前)



⑥木村四郎さん  
(季位)



⑨桜井百合子さん  
(下杉)



⑫三浦栄司さん  
(三木田)



⑩工藤スワさん  
(上杉)



⑬足田イクさん  
(右)



⑭松橋 隆さん  
(三里)

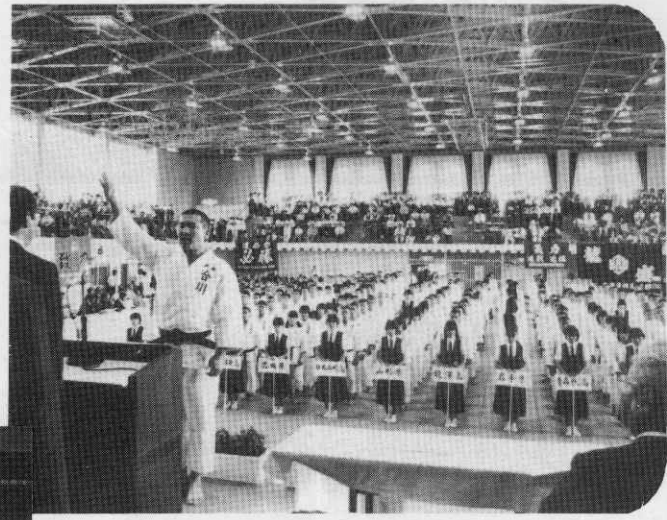


⑮松橋勝美さん  
(金沢)

### 生き生き30周年 記念行事にあふれる情熱

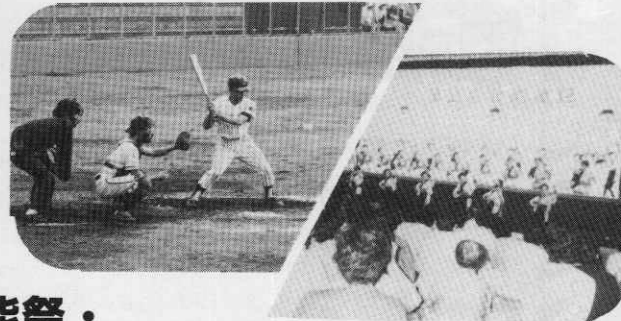
町制施行30周年記念行事の一環として企画された東北高校フェンシング選手権、柔道大会、高校招待野球、NHKラジオ体操、のど自慢、北鹿地区芸能祭は、各行事とも多くの参観、参加者でにぎわいました。(フェンシングは、男女全種目で合川高校優勝)

合川高校・木村英正選手が  
力強く選手宣誓



守備・合川高校。打者は合川中学校出身選手。応援の声がとびかう。

東北六県の選手団を合川中学校生徒が  
“合中大鼓”で歓迎。



多彩な分野の芸能祭で華やかに  
合川町民謡会全員のドンパン節。

### 東北高校体育大会・北鹿地区芸能祭・

### NHK ラジオ体操・のど自慢

町民体育館にぎっしり。熱気と歓声の  
模様は八月十一日に全国放送。



「二千人の参加者で」と輪島直  
幸氏が町民健康広場からラジオ体  
操生放送



### 町のこよみ

七月

- 25日 小中学校一学期終業式
- 26日 全県中学校総体
- 26日 老人と子供の登山
- 28日 町民体育祭
- 八 月
- 2日 中学校野球秋田県大会
- 4日 消防訓練大会(鷹巣町)
- 6・7日 町少年キャンプ
- 11日 NHKのど自慢(合川会場録画)放送
- 12日 児童球技大会
- 14日 ふるさと祭り、マトビ
- 30日 町水泳大会

### 国民年金 金額が あがります

公的年金は五%以上物価が変動した場合、自動的に改正する「物価スライド制」がとられていきます。今年物価変動は五%を超えていませんが、特例として改正されるものです。引き上げ率は三・四%。

### お知らせコーナー



### 変わります

### 福祉医療費受給者証

五月分からさかのぼって九月定期払いで支給されます。福祉年金の所得制限など、改正されるものがありますのでお確かめください。

### 国有林分収育林 募集中

国有林の分収育林(緑のオーナー制度)について合川営林署では次のとおり募集中です。

### 点検しましょう 消火器

消火器の一部が腐れていたために、使用中に死傷者事故が起きた例があります。消火薬品のつめ替えなど、信頼できる販売店で必要な点検を行いましょ。

### 能力開発に 給付金制度

事業所等で雇用する中高齢者に定められた職業訓練を受けさせると、事業主が給付金を受けられる制度があります。

### 気をつけよう 「夏」

暑い日が続くこの季節―思わぬ事件や事故が心配です。

- ▽犯罪被害の防止
- ▽玄関のカギ、車のロックなど、犯罪の「スキ」を見せないことが大切です。
- ▽少年非行の防止
- ▽シンナー遊び、タバコ、飲酒など、子供の行動を見守り、よその子供でも注意しましょう。不安を感じたら、積極的に相談を受けましょう。
- ▽子供の事故防止
- ▽昨年の夏、子供の水の事故の死者、行方不明者は三百人。交通事故死者は二百二人。水の事故の七割は波の荒い海や流れの速い川で起きています。
- ▽花火の事故防止・火の用心
- 花火の原料は火薬です。花火による火災や、やけどなどの事故が起きないように、大人が気を配りましょう。
- 七月二十日から八月十九日まで、夏の防犯・事故防止期間です。

### 家人相談所

森吉警察署(七二一三二一五)では八月いっぱい、家人を捜す相談所を開きます。お気軽に早めに相談ください。

### 水ありがとう

水は、限りある貴重な資源です。

- ▼八月一日・水の日
- ▼八月一日〜七日 水の週間

# 合川町30周年 広報思い出のページから

## 新成人でアンケート 町章制定を呼びかけ



福田 松井照一郎さん

合併して初めて迎えた新年号(第8号)では27名の年頭アンケートを掲載。松井さんは20歳で1.町章の制定、2.旧村意識の解消、3.食生活の合



町民健康広場の入口の民有地を利用して、見事な町章花壇が生まれました。この花壇は七月十六日、町ことぶき大学の皆さんが造り上げたもの

町民健康広場の入口の民有地を利用して、見事な町章花壇が生まれました。この花壇は七月十六日、町ことぶき大学の皆さんが造り上げたもの

## 見事なできばえ"町章花壇"

町民健康広場の入口の民有地を利用して、見事な町章花壇が生まれました。この花壇は七月十六日、町ことぶき大学の皆さんが造り上げたもの

花は、ほとんどをことぶき大学生が持ち寄り。町の土木業者の協力も得て整地した花壇に、町章の形に花を植え付け。左側には「合川」の花文字を造りました。植えられた花は約千五百本。ふるさと祭り、三十周年記念行事など、町民健康広場を利用する行事も多く、関係者をたいへん喜ばせています。



西小学校の屋根、飛ば

七月に入って雨模様の天気が続く、農作物への影響が心配されていますが、十四日、早朝に発生した突風によって、合川西小学校の校舎屋根のトタンが、はげ飛ばされる被害が出ました。西小学校周辺では風速二十前後の風が、たつ巻状に吹いたものと見られ、推計被害額は約一千万円。町では十六日、町議会全員協議会を開き、早急に対応策を講ずることにしています。

## 突風災害

西小学校の屋根、飛ば

## 郡市大会野球優勝

五種目が県大会へ

合川中学校

七月五日から行われた郡市二区中学校野球大会で合川中一回戦田代中と一〇〇、準決勝鷹巣中と五一一と勝ち進み、阿仁一中と決勝戦。選手一丸となったチームプレーで二一〇で五年ぶりの優勝を飾りました。

## 善意のご寄付

(敬称略)

佐藤康弘 三里(故父 清)

## 慶弔だより

6月届

- お誕生おめでとうございます
  - 成田みなみ 人雄二女 明田
  - 工藤ちあき 一夫長女 上杉
  - 松岡洋志 富治雄長男羽根山
  - 謹んでお祝い申し上げます
    - 正田三次郎 本人 上杉
    - 三浦フユ 栄三郎母 三木田
    - 金田末吉 本人 西根田
    - 福田 徹 本人 八幡岱
    - 木村キエ 芳夫母 駅前
    - 桜井与市 本人 下杉
    - 笠原市蔵 本人 美栄
- お誕生おめでとうございます
  - 松岡正二 羽根山 (故長男 正義)
  - 正田長一 上杉(故父三次郎)
  - 三浦栄三郎 三木田 (故母 フユ)
  - 金田金助 西根田(故父末吉)
  - 福田キクエ 八幡岱 (故夫 徹)
  - 木村芳夫 駅前(故母キエ)
  - 後藤与一郎 下杉(故母スエ)
  - (広報郵送料として)
    - 森岡 昭 大館市有浦三一

## 町の辞令

- (退職) 六月三十日付
  - 亀井隆行(歯科医師)
- (任用) 七月一日付
  - 桜庭 裕(歯科医師)
- (異動)
  - 保健課保健センター事務局長 福岡博(公立合川高校事務局長)
  - 和田勇治(保健センター事務局長の兼務を解く)
  - 建設課長補佐 安部綱江(教育委員会事務局長補佐)
  - 教育委員会事務局次長 沢藤孝志(農業委員会事務局長補佐)

農業委員会事務局長補佐 関源一(保健課主任)

## 交通安全

### 危険です!!

### この場所でこんな事故が④

県道鷹巣川井堂川線と大野台農免農道が交わるこの十字路は、車同志の事故がたいへん多い場所です。原因の多くは農道側が一時停止しなかったり、安全確認が不十分だった事故です。しかし県道側がスピードを出しすぎて、事故を大きくしたとされるケースもあります。



差点があることを知らずに走る車もあります。安全への気配りと、シートベルトを忘れずに。場所 上杉字金沢(弥栄) 事故 車とバイクの事故

昔は、お盆といえは旧暦の七月十五日でしたが、明治五年に新暦が採用されてからは新暦の二通りができ、さらに一カ月遅れの八月十五日の「月遅れのお盆」が一般的になりました。これは勤め先の暑中休暇や子供の夏休みの関係がありそうです。

## 帰省

都会では七月十五日に自宅の仏壇の供養をし、八月十五日には故郷でお盆の行事に参加するスタイルが増えているそうです。毎年、帰省ラッシュの風景が報導されます。そして、帰省途中での事故のニュースが、心を暗くさせます。なつかしい人々と楽しいひと時をすごし、ふるさとをたつぷりと味わってもらうため、行き帰りはなんとかがゆつくりした時間がとれるように、したいものです。



八月一日から夏の交通安全運動が始まります。